

IPRの核心

2023

9/21

木

19:00~20:30

叢生の改善における空隙確保やblack spacingにおける歯肉側鼓形空隙の縮小を目的としてIPR(Interproximal Reduction)が行われることは少なくありません。ライナーの普及によりIPRが認識され、様々な器具が商品化されていることからIPRが一般化していることを実感します。しかし、空隙確保を目的とするIPRが過度に行われて審美性や歯周組織との調和が犠牲となる症例を見ると、IPRは安易な処置ではないことに気づかされます。

IPRは解剖学的形態に留まらず、咬合、機能、審美、安定性の観点から、どのタイミングでどれだけの量を削合するかを判断する必要があります。

ライナーを用いた矯正歯科治療において、シミュレーションで提示されたIPRの計画を修正することは術者の役割です。決定的なエビデンスは存在しませんが、これまでに発表された多くの臨床研究の知見を繋ぎ合わせるとIPRの指標は確かに存在します。手技や器具についても、IPRの目的が明確になるとその選択に迷うことはなくなるでしょう。

本講演ではIPRに関連する様々な指標や手技を紹介します。漫然としたIPRから確信に満ちたIPRに変わる契機となれば幸いです。



こんな方にオススメのセミナーです!

- アライナー矯正治療を始めたばかりの方
- アライナー矯正治療をレベルアップさせたい方
- IPRの手技や器具の選択にお悩みの方
- 臨床研究に基づいたIPRを学びたい方

定員

200
名

費用

無料



講師

小森成 先生

Komori Akira

平成4年 長崎大学大学院歯学研究科修了
 平成6年 日本歯科大学歯学部歯科矯正学教室 助手
 平成11年 日本歯科大学歯学部歯科矯正学教室 講師
 平成21年 日本歯科大学附属病院矯正歯科 准教授
 平成25年 日本歯科大学附属病院矯正歯科 教授
 平成31年 日本歯科大学附属病院 客員教授
 東京都国民健康保険団体連合会常務処理審査委員

主催・お問合せ先

ケーオーデンタル株式会社
 セミナー販促課

東京都新宿区西新宿1-26-2
 新宿野村ビル19階

TEL 03-3344-1188
 (8:30~17:30 土日祝日を除く)

ご視聴方法

右記QRコードまたはケーオーデンタル
 ホームページからお申し込みください。

申込完了後「申込受付メール」が自動配信されます。メールが届かない場合は「お問い合わせ先」までご連絡ください。また、モバイル機器で視聴する場合は、事前にZOOMアプリをインストールする必要があります。

※セミナーはPC・スマートフォン等の機器でご視聴いただけます。

参加お申込専用QR



アプリなどで読み込み、専用ページから参加者情報をご入力ください。